

まちづくりの経緯・参照パネル

上石神井駅周辺地区まちづくり構想 (平成20年3月策定・令和3年6月改定)

3つの基本方針

- 交通環境の改善と機能強化
- 商店街の活性化
- 安全・安心で快適な暮らしやすい住環境の整備

上石神井駅周辺地区地区計画 (令和6年3月都市計画決定)

地区計画の目標

- 良好な街並みの誘導や延焼遮断帯の形成
- 活気ある商業空間を形成・保全
- みどり豊かで良好な住環境を保全・創出

駅周辺の目標

- 土地の有効・高度利用の促進
- 安全かつ利便に往来できる施設の整備
- 賑わいのある駅前空間を形成
- 鉄道の車両留置施設再編後の跡地の土地利用を誘導

まちづくりの実施状況(参照パネル)

地区計画の区域

地区計画決定(令和6年3月)

パネル
①②③

パネル
④

パネル
⑦⑧

連続立体交差事業・側道

東京都が事業中
(令和6年3月~)

側道

練馬区が事業中
【練自歩2・東鉄新付6(区施行)】
(令和6年3月~)

補助第229号線(下石神井)

東京都が事業中
(令和6年3月~)

順次、個別に用地取得についてのお話しを行っています。

車両留置施設再編後の
拠点性を高める土地利用の誘導

建物の共同化の検討

上石神井一丁目

パネル
⑤⑥

外環の2(南北道路)

東京都が事業中
(平成30年12月~)

外環の2(交通広場)

練馬区が事業中
(平成30年12月~)

現在、建物などの調査や用地に関する折衝を主に行っています。
東京都と練馬区で用地取得に取り組んでいます。

北西地区準備組合の活動

令和6年9月に発足した市街地再開発事業準備組合により、北西地区のまちづくりの検討が進められています。
区は準備組合の活動を引き続き支援していきます。

パネル
⑨⑩⑪

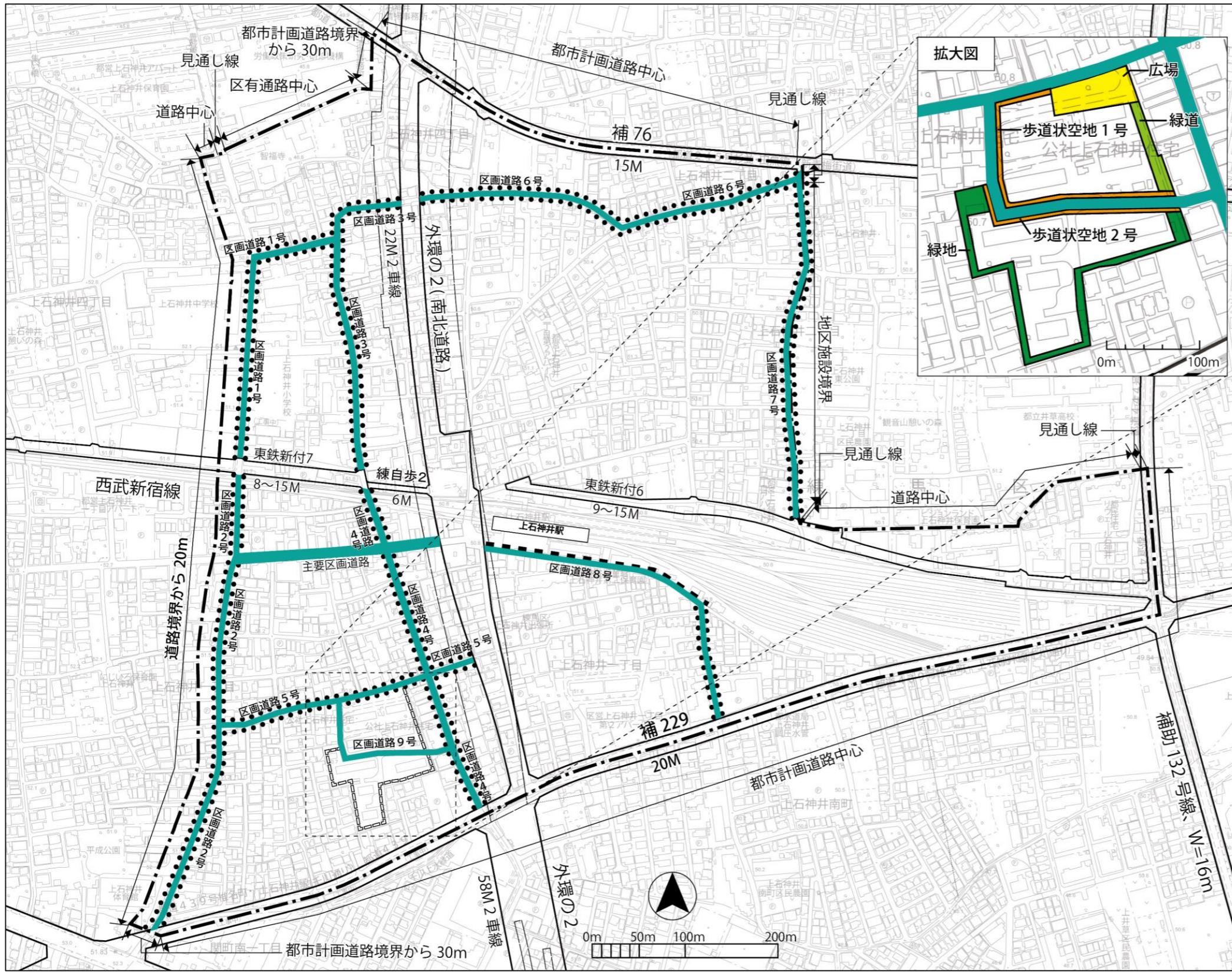
シールアンケート

駅周辺の魅力、駅周辺にあったらよいもの・
快適な歩行空間について、皆様のご意見やアイディアをお聞かせください。

地区計画

壁面位置の制限計画図

【壁面制限イメージ】



壁面の位置の制限 1号

現道*道路中心線

この部分における建築物や
工作物の設置を制限します

2m 4m

壁面の位置

区画道路8号の一部

(* 建築基準法第42条第2項に基づき特定行政庁が指定した道路)

壁面の位置の制限 2号

道路中心線

この部分における建築物や
工作物の設置を制限します

3m 3m

壁面の位置 壁面の位置

区画道路1号～7号、8号の一部

壁面の位置の制限

1号 現道中心から 4.0m 以上

2号 道路中心から 3.0m 以上

3号 隣地境界線から 5.0m 以上

この地図は、東京都の承認を受けて、東京都縮尺2500分の1地形図および都市施設情報を利用して作成したものである。無断複製を禁ずる（承認番号）3 都市基交著第17号、令和3年4月30日、3 都市基街都第19号、令和3年4月21日



西武新宿線沿線のまちづくり概要



武藏関駅周辺地区のまちづくり

- [都市基盤の整備(都市計画道路、交通広場等)]
- 交通広場や補助第230号線は、連続立体交差事業にあわせ、令和6年3月に事業認可を取得
 - 補助第135号線は、令和7年10月に事業認可を取得
 - 石神井川(扇橋～本立寺橋区間)の河川整備が事業中
石神井川(本立寺橋上流～弁天橋下流)は、令和7年6月事業認可を取得
 - [土地利用の促進]
 - 地区計画策定に向け、原案説明会を開催

上石神井駅周辺地区のまちづくり

- [都市基盤の整備(都市計画道路、交通広場等)]
- 南北道路および交通広場が事業中
- [土地利用の促進]
- 上石神井駅周辺地区地区計画が令和6年3月に都市計画決定
 - 上石神井駅北西地区において、地権者による建物の共同化に向けた検討組織(市街地再開発準備組合)が設立

上井草駅周辺地区(下石神井四丁目)のまちづくり

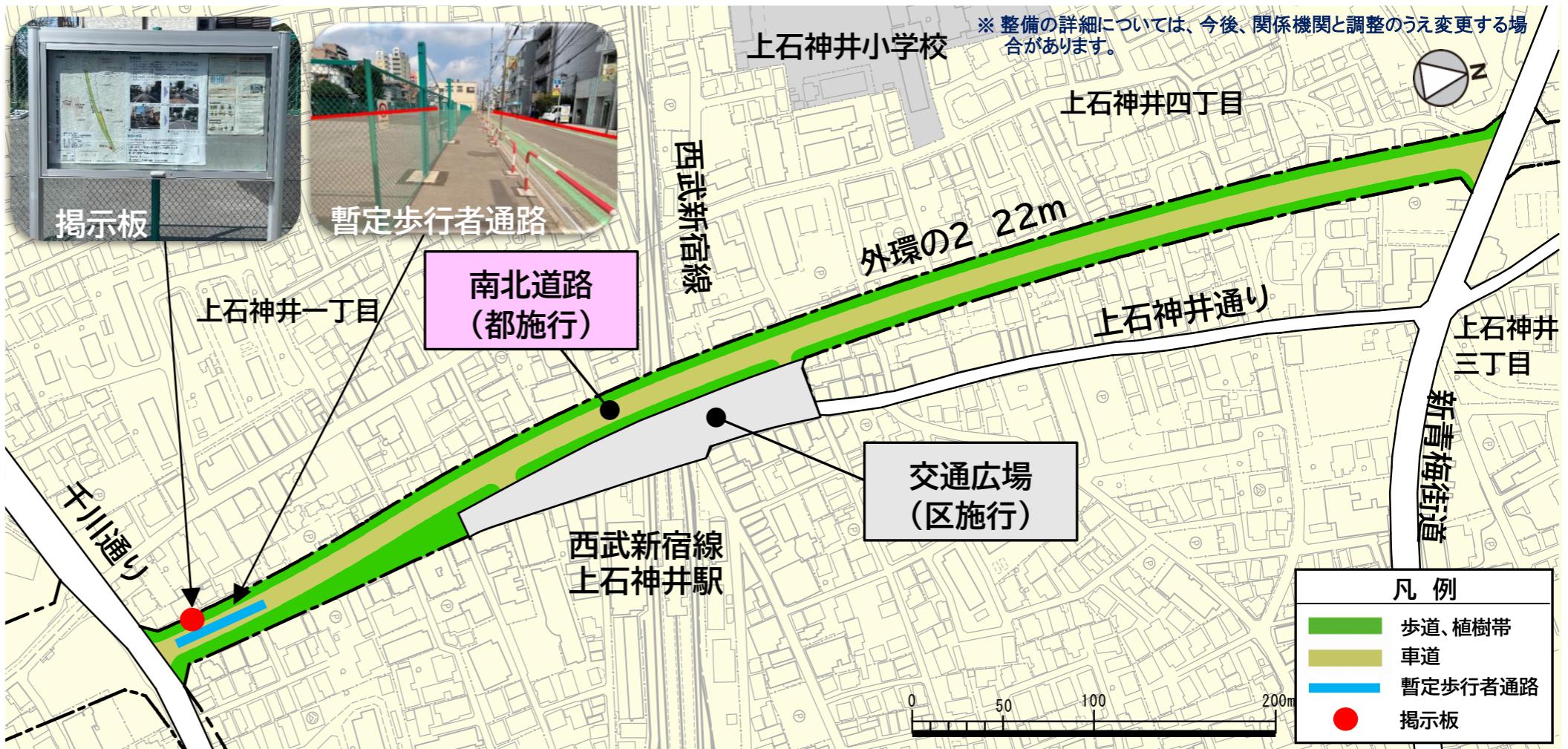
- [都市基盤の整備(都市計画道路、交通広場等)]
- 上井草駅周辺では、杉並区が令和6年3月に交通広場およびこれに接続する道路の事業認可を取得
 - 東京都が令和6年3月に補助第229号線の事業認可を取得
- [土地利用の促進]
- 下石神井四丁目では、商店街の活性化等に向け、地区計画等の「まちづくりルール」の策定を検討中



外環の2(南北道路)

南北道路の事業概要(東京都施行)

名称	東京都市計画道路幹線 街路外郭環状線の2
延長	約790m
幅員	22m(標準) 2車線
事業着手	平成30年度



南北道路の事業効果

- 歩道のバリアフリー化や自転車走行空間の整備など、安全で快適な歩行空間・自転車走行空間が創出されるとともに、生活道路に流入する通過交通が抑制されるなど安全性が向上します。
- 街路樹や植樹帯の設置、電線類の地中化など、良好な道路景観が形成され快適性が向上します。
- 安全で円滑なバス交通の確保により利便性が向上します。
- 安全な避難路、緊急車両通行路の確保、延焼遮断帯が形成され防災性が向上します。



■ 補助132号線(石神井公園駅北側)での整備例



■ 歩道のない道路を通行するバス
(上石神井駅周辺)



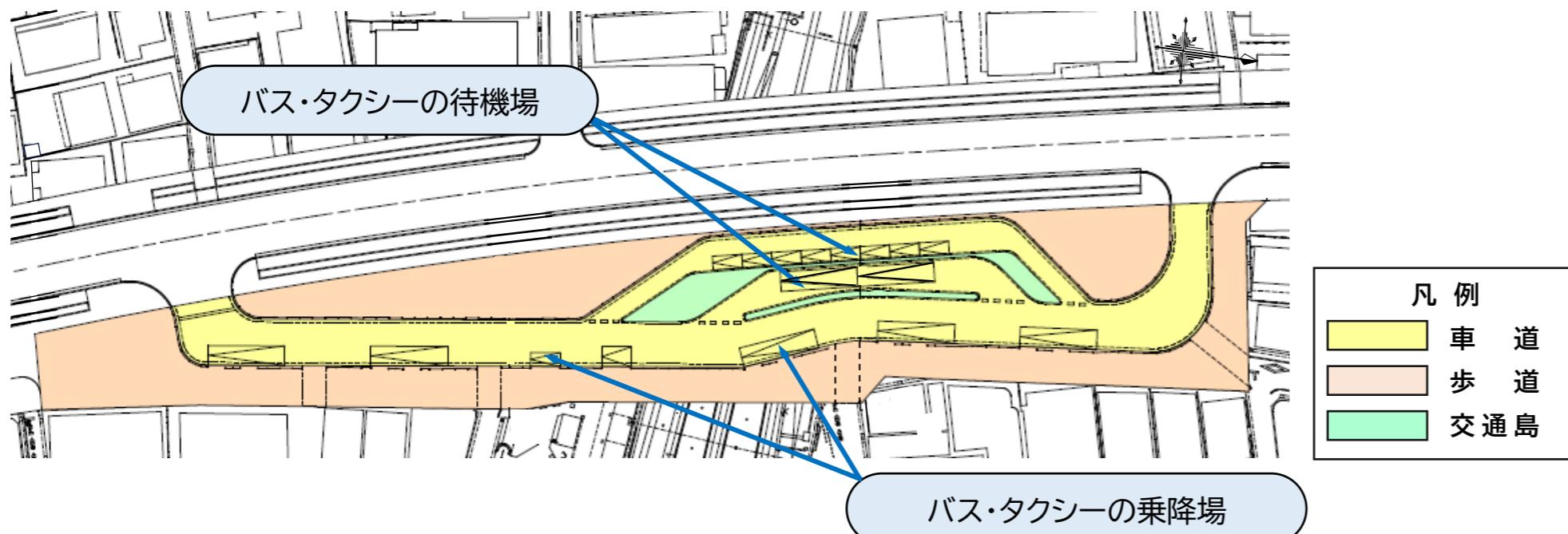
■ 補助172号線での事例
(練馬春日町駅付近)



外環の2(交通広場)

交通広場の概要(練馬区施行)

■ 交通広場整備イメージ図



◇ 事業期間

平成30年度～令和21年度

◇ 面 積

約5,164m²

●交通広場は、平成30年12月に事業認可されました。現在は練馬区が用地の取得を進めています。

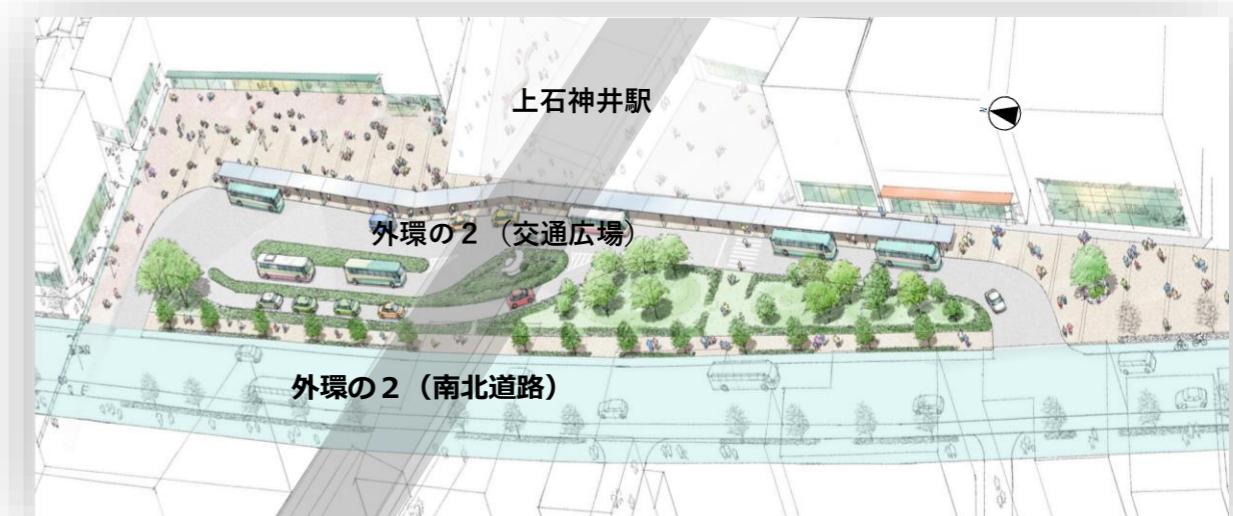
※ 検討中の交通広場の整備イメージです。(植栽等についても今後検討していきます。)

交通広場の事業効果

現在の駅前周辺では、バスやタクシーの停車・乗車スペースの不足、歩行者と自動車の輻輳(ふくそう)等が課題となっています。交通広場を設けることにより、鉄道やバス等の交通手段を結節する機能が確保され、バス・タクシーへの乗換えの利便性や安全性が向上します。また、オープンスペースを整備し、活気ある駅前空間を創出します。



現在の駅前の様子



将来的な駅前のイメージ



連続立体交差事業の概要

平面図

連続立体交差事業の施工範囲

*本事業は令和6年3月に事業認可を取得



※この地図は、国土地理院の承認（平24関公第269号）（平29関公第444号）を得て作成した東京都地形図（S=1:2,500）を使用（6都市基交第1330号）（6都市基交第1330号-2）して作成したものである。無断複製を禁ずる。

この図面は、平成24年、平成29年に実施した航空測量をもとに作成しているため、現在の土地利用が反映されていない場合があります。

（承認番号）4都市基都第83号、令和4年6月7日

西武鉄道新宿線(井荻駅～西武柳沢駅間)連続立体交差事業等についてのパンフレットより引用・一部加筆

西武鉄道新宿線(井荻駅～西武柳沢駅間)連続立体交差事業

区間：井荻駅（杉並区上井草一丁目）～西武柳沢駅（西東京市東伏見一丁目）

構造形式：高架式（嵩上式）及び地表式

都市高速鉄道西武鉄道新宿線付属街路（側道）：幅員6～20m 路線数19本

特殊街路練馬自転車歩行者専用道（側道）：幅員6m 路線数2本

凡例

- 鉄道（計画線）
- 都市計画道路（事業中・完了）
- 鉄道（現在線）
- 都市計画道路（計画）
- 鉄道付属街路
- 河川等
- 特殊街路
- 工事で使用の可能性がある範囲
- 区画街路
- 区市境

西武鉄道新宿線(井荻駅～西武柳沢駅間)連続立体交差事業等についてのパンフレットより引用・一部加筆

事業概要

【連続立体交差事業】

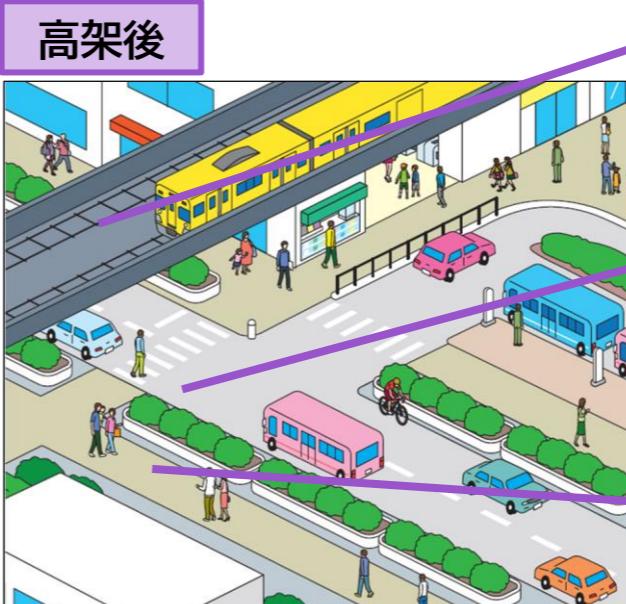
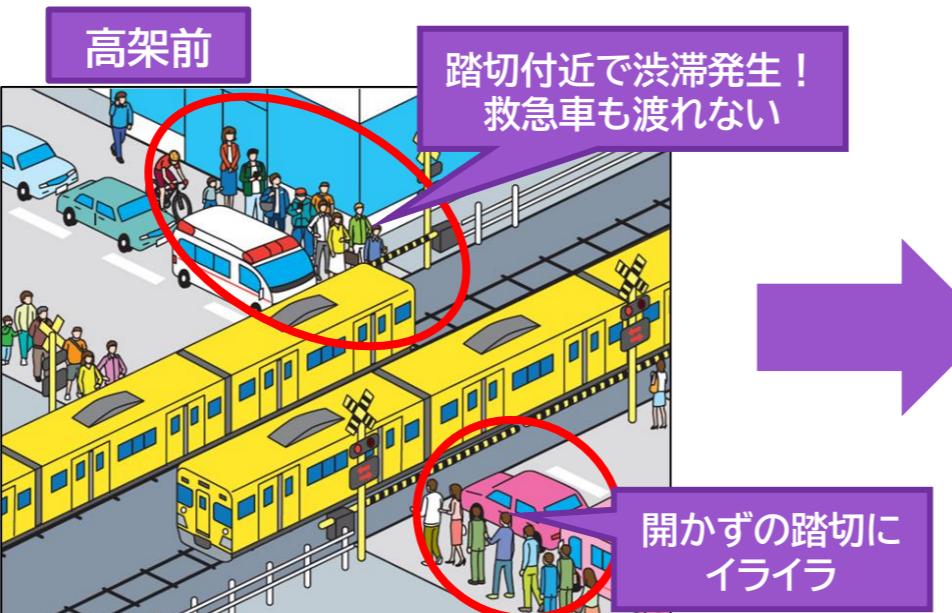
- 鉄道を一定区間連続して高架化し多くの踏切を同時になくす事業

【側道整備事業】

- 連続立体交差事業に合わせて側道を整備することにより、日影の影響が緩和されるほか、通行の利便性、防災性が向上

※側道：鉄道付属街路、特殊街路

連続立体交差事業が完了すると…



踏切がなくなり
交通渋滞や事故が解消

鉄道とあわせて都市計
画道路を整備することで、
安全性・利便性が向上

駅周辺を人や車が往来しや
すく整備することで、にぎわ
いのある空間を創出



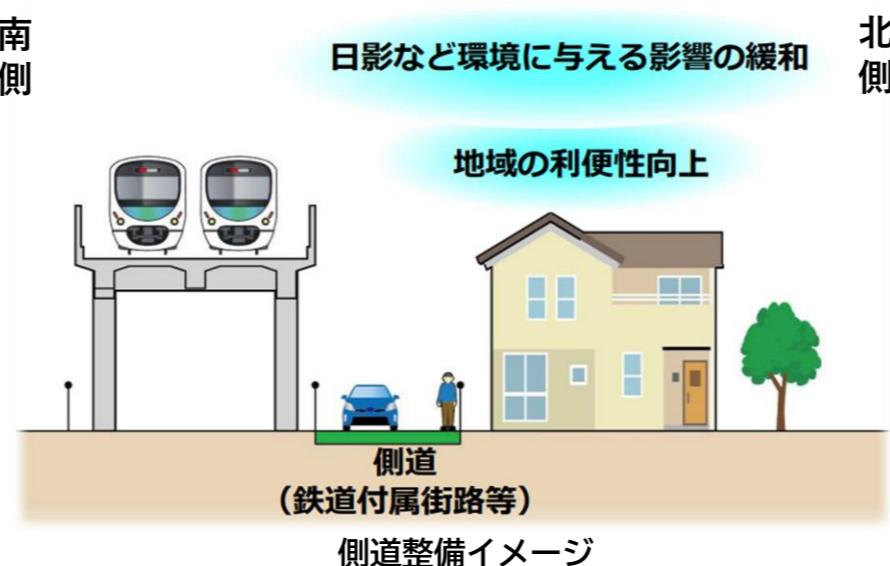
連続立体交差事業について

側道整備に伴う効果

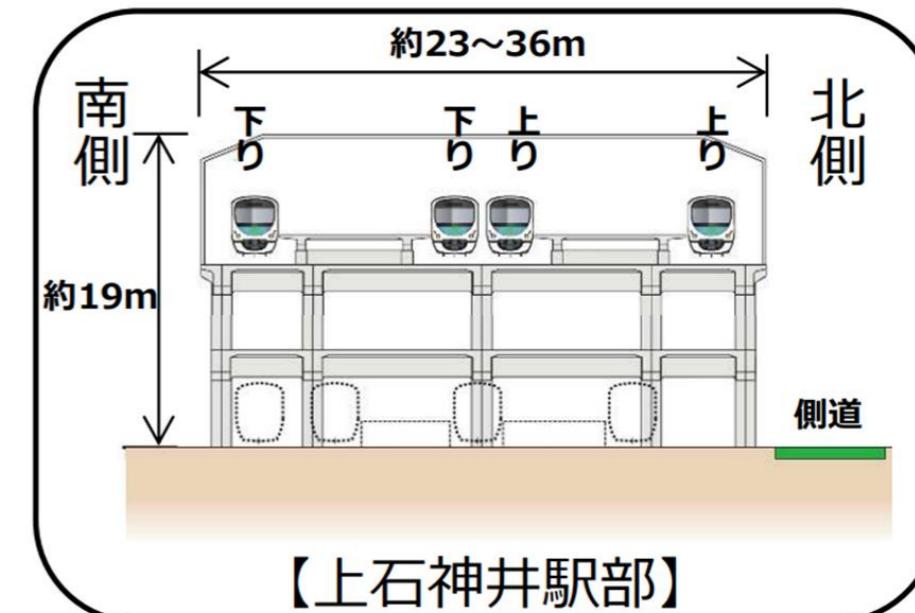
鉄道の高架化の進捗に伴い、沿線に側道の整備を進めます。側道を設けることにより、駅へのアクセス性の向上や日影など環境への影響が緩和されるとともに、安全な歩行空間が確保される等の様々な効果が期待されています。



西武池袋線の側道



上石神井駅部イメージ

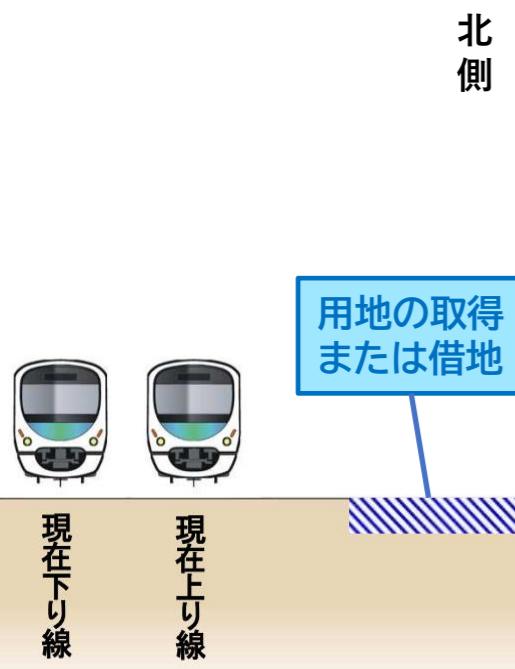


凡例

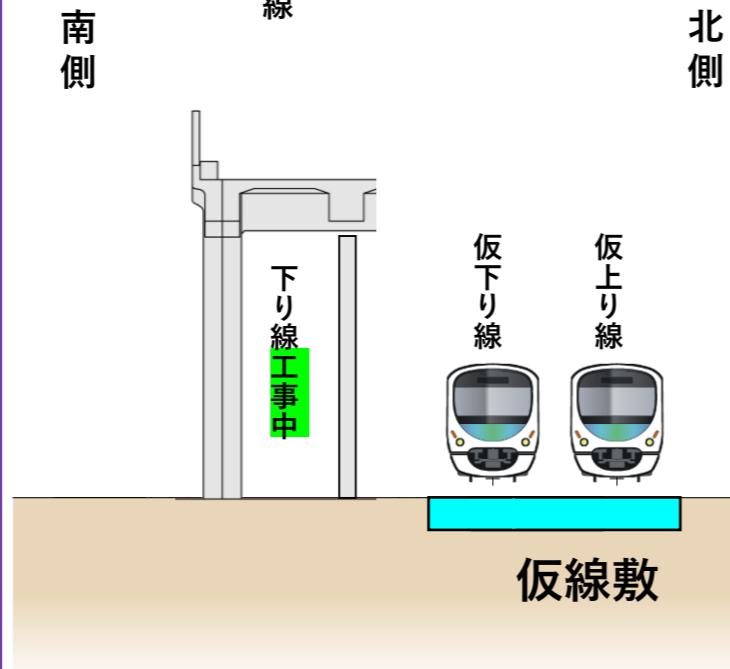
□ : 現在線  : 計画線

連続立体交差事業の施工順序

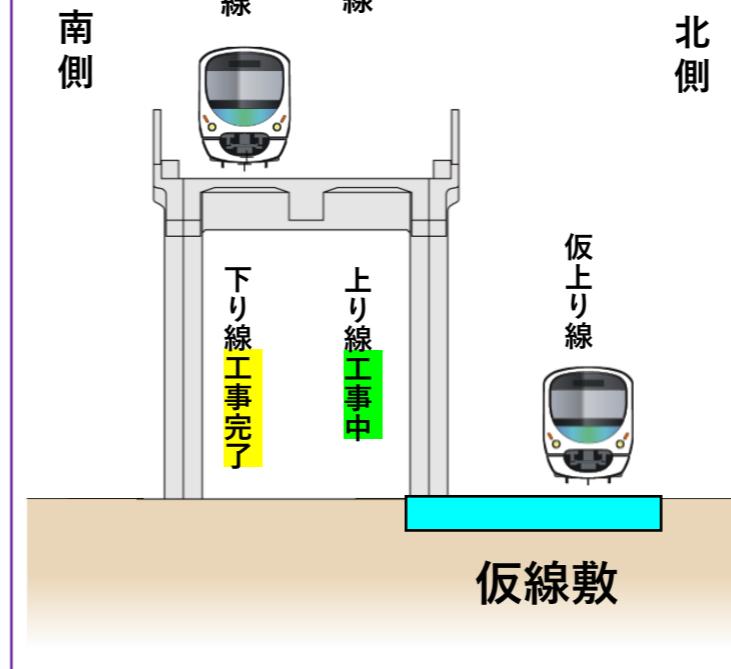
南側



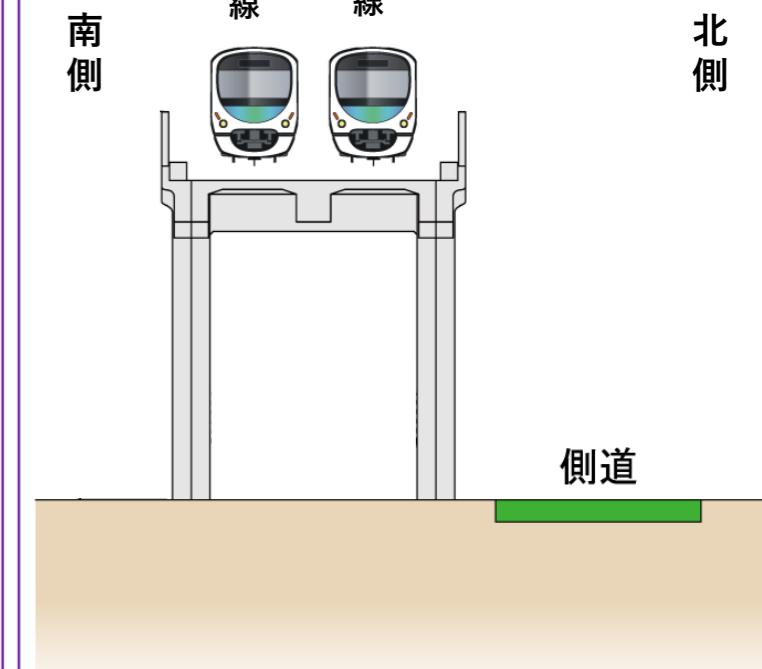
①現在



②高架化工事中



③高架化工事中



④高架化工事完成後

皆さんが思う

上石神井駅の駅周辺の魅力を教えてください！

上石神井駅周辺地区の魅力

上石神井駅周辺の魅力として

- ・ 急行で新宿まで約15分と、都心へのアクセスが良好
 - ・ 駅前にはスーパーがあるほか、近隣には保育施設や学校が立地
 - ・ 商店街の後背では閑静な住宅街が広がる生活環境の良さ

などが考えられます。

皆さんが思う上石神井駅周辺の魅力は何でしょうか？



駅前空間の将来像イメージ(グランドデザイン構想)

駅周辺の魅力

急行停車駅	バス交通が便利	買い物がしやすい	住環境が良い	教育・子育てがしやすい	地域住民の繋がり
					

その他

皆さんが思う

駅周辺にあつたら良い施設を教えてください！

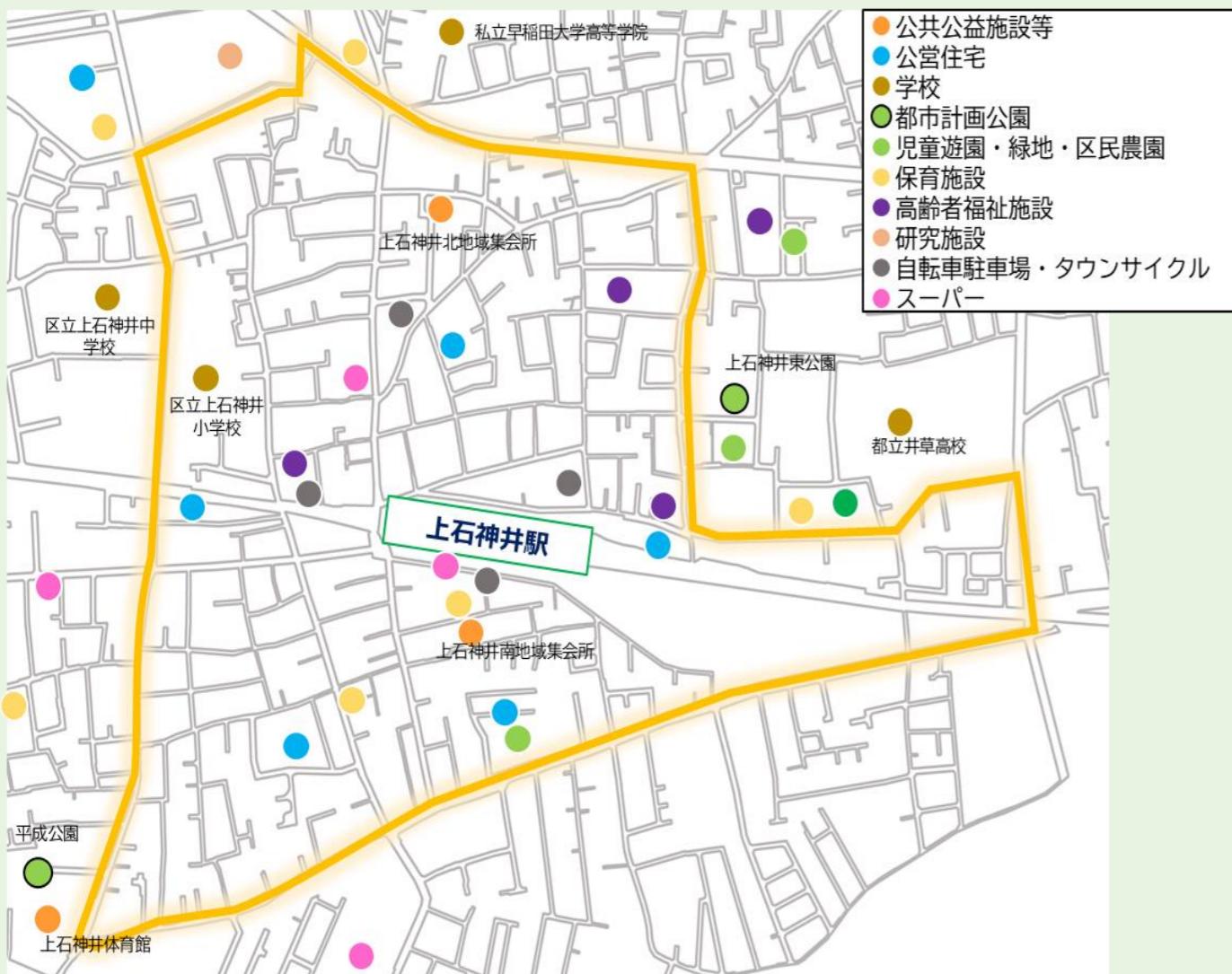
駅周辺にあつたら良い施設

今後、駅周辺にあつたら良い施設として…

- ・ 土地の高度利用により、利便性の高い多様な都市機能の導入
 - ・ オープンスペース等で、地域の憩いの場やみどりを創造
 - ・ 魅力ある近隣向けの商業施設等で、賑わいある商店街を形成
- などが考えられます。

皆さんのが思う駅周辺にあつたら良い施設は何でしょうか？

【現在、駅周辺にある主な施設等】



駅周辺にあつたら良い施設

カフェ・飲食	保育施設 キッズ スペース	医療 福祉施設	スポーツ 施設	公園・緑地 等の オープン スペース	様々な 買い物 スポット	駐輪場・ 駐車場

その他

● ~20代

● 30~40代

● 50~60代

● 70代~

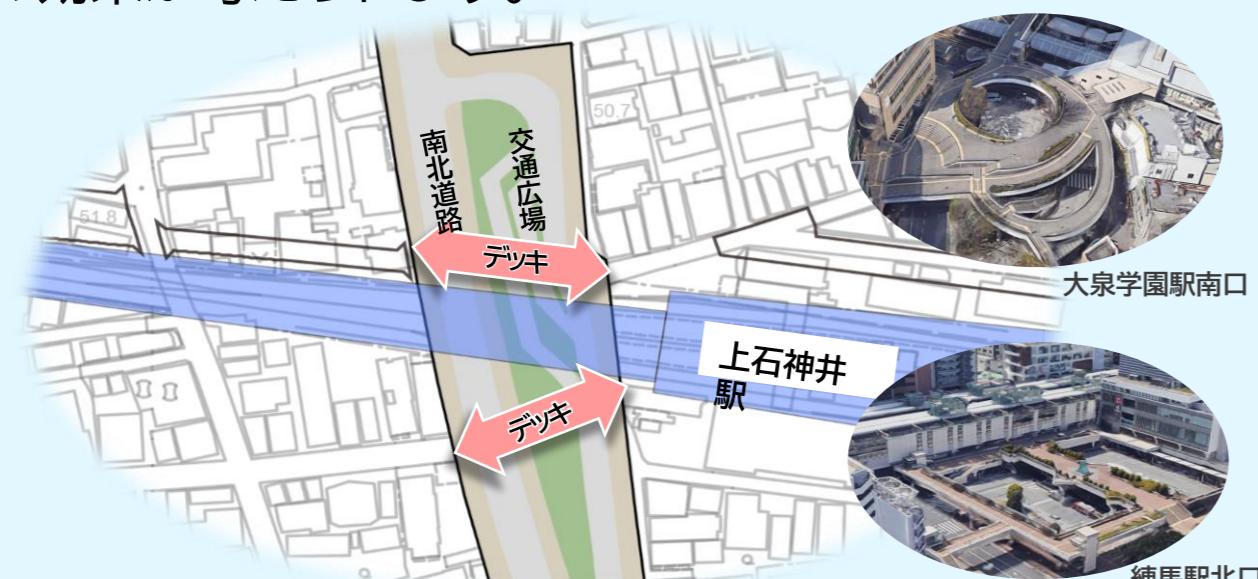
皆さんのが思う

駅周辺の快適な歩行空間のイメージを教えてください！

快適な歩行空間のイメージ

快適な歩行空間として、駅周辺にデッキを整備すれば…

- 東西の移動が容易になり、駅周辺のアクセスが向上
 - 賑わいある駅前空間、魅力ある商業エリアを形成
 - デッキ上のオープンスペース等により、交流や憩いの空間を創出
- などの効果が考えられます。



※図は練馬区にて現在の検討をもとに作成したイメージ図です

皆さんのが思うデッキにあつたら良い快適な機能は何でしょうか？

デッキにおける機能の事例

オープンスペースのある空間



憩いのある空間



回遊性の高い空間



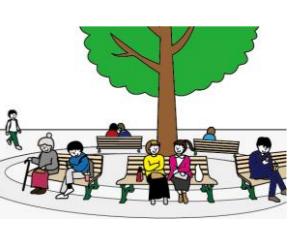
イベント等が行えるオープンスペース
(練馬駅)

ベンチ・みどり・ライトアップ
(大泉学園駅北口)

駅から直結した周辺施設への移動が可能
(大泉学園駅南口)

快適な歩行空間としての機能

オープンスペース等 イベント等が催せる 活気ある空間	商業施設へ直結出 来る等の回遊性の 高い歩行空間	雨に濡れずに歩け る空間	ベンチ等が設置され た落ち着いた空間
----------------------------------	--------------------------------	-----------------	-----------------------



--	--	--	--

その他

● ~20代

● 30~40代

● 50~60代

● 70代~